

2021（令和3）年度 宮城学院女子大学栄養教諭免許状更新講習 一覧表
「教科指導、生徒指導その他教育の充実に関する事項」

講習番号 講習の名称	講習の概要	担当講師	時間数	講習の期間	対象 職種 (主な受講対象者)	受講料	受講者募集期間	認定番号
03-01 特別な配慮を要する児童生徒に対する個別指導～食物アレルギーを有する児童生徒への栄養指導を中心に～	特別な配慮を要する児童生徒に対して個別指導する際に必要となる情報を、最新の知見を踏まえて紹介する。食物アレルギーを有する児童生徒への栄養食事指導の最新情報を中心に、偏食・肥満・糖尿病などの児童生徒に対する個別指導なども解説する。	後藤 知子（食品栄養学科 准教授）	6時間	令和3年10月2日	栄養教諭	6,000円	令和3年7月16日～ 令和3年8月6日	令03-30048- 507213号
03-02 食と健康に関する現状と課題の検討	現在のわが国における食と健康に関する現状と課題、対策について、文部科学省の「食に関する指導の手引（第二次改訂版）」の内容をもとに考える。講義では、食と健康に関するわが国の現状、食育の推進体制について、最新の情報を交えた内容を解説する。演習では、講義で扱った内容、ならびに受講者が栄養教育や健康教育で取り組んでいることをもとに、課題や対策について考え、発表や意見交換を通じて情報共有を行う。	栗山 孝雄（東北生活文化大学 家政学科 教授）	6時間	令和3年10月9日	栄養教諭	6,000円	令和3年7月16日～ 令和3年8月6日	令03-30048- 507214号
03-03 発達過程に応じた食教育および特別配慮を必要とする児童・生徒への検討	食教育の4つの領域（①感性的学習、②観察・模倣学習、③メタ認知学習、④調理・消費者スキル学習）についての説明を行う。さらに、それぞれの食教育領域における学習の発達過程について学び、4つの食教育領域における学校での具体的食教育の実践について受講生間の話し合いを通じて考える講座とする。	神田 あづさ（仙台白百合女子大学 健康栄養学科 教授）	6時間	令和3年10月30日	栄養教諭	6,000円	令和3年7月16日～ 令和3年8月6日	令03-30048- 507215号

03-01 特別な配慮を要する児童生徒に対する個別指導～食物アレルギーを有する児童生徒への栄養指導を中心に～（令和3年10月2日）					03-02 食と健康に関する現状と課題の検討（令和3年10月9日）					03-03 発達過程に応じた食教育および特別配慮を必要とする児童・生徒への検討（令和3年10月30日）				
時限	時間	分	講習方法	内容	時限	時間	分	講習方法	内容	時限	時間	分	講習方法	内容
	8:30～8:50	20分		受付		8:30～8:50	20分		受付		8:30～8:50	20分		受付
	8:50～9:00	10分		オリエンテーション		8:50～9:00	10分		オリエンテーション		8:50～9:00	10分		オリエンテーション
1	9:00～10:30	90分	講義	食物アレルギー概論	1	9:00～10:30	90分	講義	食と健康に関するわが国の現状	1	9:00～10:30	90分	講義	アイスブレイク 特別な配慮を必要とする児童・生徒の食について
2	10:40～12:10	90分	講義	食物アレルギーの栄養食事指導	2	10:40～12:10	90分	講義	食育の推進体制	2	10:40～12:10	90分	講義・実習	特別な配慮を必要とする児童・生徒の食についての検討
3	13:10～14:10	60分	講義	食物アレルギーを有する児童生徒に対する個別指導	3	13:10～14:20	70分	演習	望ましい食生活を実現させるための検討	3	13:10～14:10	60分	講義	食教育の4つの領域と評価について
4	14:20～15:20	60分	講義	偏食・肥満・糖尿病などの児童生徒に対する個別指導	4	14:30～15:40	70分	演習	栄養教諭の役割と課題、まとめ	4	14:20～15:20	60分	実習・まとめ	それぞれの食教育領域における学校での具体的食教育実践の検討およびまとめ
5	15:30～16:30	60分	試験	筆記試験	5	15:50～16:30	40分	試験	筆記試験	5	15:30～16:30	60分	試験	
	16:30～16:50	20分		事後評価アンケート記入		16:30～16:50	20分		事後評価アンケート記入		16:30～16:50	20分		事後評価アンケート記入
試験方法	筆記試験				試験方法	筆記（記述）試験				試験方法	筆記試験			
評価基準	受講態度50%、筆記試験50%で総合評価する。				評価基準	100点満点で60点以上合格				評価基準	4つの食教育領域および発達過程に応じた食教育が理解できたか			
連絡事項					連絡事項	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養教育や健康教育で取り組んでいること、検討していること等を箇条書きなどにご持参ください。演習の際、受講者の皆さんで意見交換したいと思います。 ・電卓、スマートフォン等、計算のできる機器をご持参ください。 				連絡事項	現在、児童・生徒・保護者等に対する食教育でお困りのことがございましたら箇条書きなどのメモをしていらして下さい。受講生のみなさんと話し合ってみましょう。			